

所定標記製造所ニ於テハ職工三百七十餘名ヲ使  
用シ専ラ水車(原動機)ノ製造ニ従事シ来ルカ  
過熱ノ震災ノ影響ニテ事業閑散トナリ重役会ヲ  
開キ善後策ニツキ協議ヲ遂ケタルニ事業整理ノ必要  
ヲ生ジタルニ此際一時ニ多数失業者ヲ出スハ避ケサル  
ヘカラストノ意見多ク結局老朽及不良職工ノミ  
ノ解雇ヲ行フコトニ決シ去ル十五日終業後突然  
豊島重吉外二十二名ニ對シ諸手当支給額ヲ示シ  
解雇ノ言渡レヲ為シタリ

當日何等不服ヲ申出ツルコトナク退場セルカ解雇  
職工中ニハ會社ノ處置ニ不平ヲ有スルモノアルニテ  
殘留職工モ解雇サルトノ不始ヲ擧キ寄リ協議ヲ  
爲シ解雇者等ハ對策ニツキ關東機械工組合ニ諮

リタルモノ、如ク十七日ニ至リ代表者トシテ解雇職工  
稻葉島次外三名之ニ關東機械工組合金子健太  
谷口鑛次郎ノ兩名加ハリ今日午後二時會社ヲ訪  
問技師長小林玄恒ニ會見シテ第一解雇者復職  
第二復職セシムル能ハサルトキハ解雇手当増額ノ交渉  
ヲ爲シタリ 左技師長ハ之ニ對シ復職ハ絶対ニ不可  
能ナルモ手当ノ増額ニツキテハ一應支配人ト相談上  
翌十八日午前十時回答スベシト告ケタルニ一同了業  
引揚ケテ十八日予定ノ如ク前記六名出頭支配人三  
好松吉ニ面會シ回答ヲ求メタリ  
左支配人ハ社長中島半太郎 高知縣ニ旅行不在  
ニ付其歸京迄延期スヘシト告ケタルニ回答ヲ得  
ル迄ハ毎日訪問スル旨ヲ述ヘ尚手当ノ要求額ノ